



風見利男(日本共産党 港区議会議員) 区政とあなたを結び 115
Eメール kazami@jcp-minatokugidan.gr.jp
ホームページ http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp/



九月十六日から十月六日まで第三回定例区議会が開かれました。今議会は〇三年度決算の審議も行われました。決算審議は、来年度の予算に区民要求を反映する上で大事な審議です。風見区議をはじめ六名の区議団は、区民要求実現に奮闘しました。

医療費無料を中学生まで拡大 党区議団の質問に四月実施を約束

港区長は、決算委員会での星野区議の質問に答え、「来年四月から中学三年生までの通院・入院医療費を無料にする旨」を明らかにしました。

四月から実施される中学生までの医療費助成制度は、保険適用の医療費が無料になり、「子ども医療証」が発行され、窓口での支払いはありません。また、ひとり親家庭等の医療費助成の対象者で住民税課税世帯(入院時食事療養費が自己負担)にも「子ども医療証」が発行され、自己負担がなくなります。

党区議団は、今年一月、小学六年生までのすべての医療費を無料とする条例を提案するため、すべての会



前都議会議員

くぼた光

港区で中学生まですべての医療費が無料になることは画期的なことです。所得制限もないということとで、全国でも最高レベルの制度実現となります。私は党区議団とともに、保護者のみなさんの声を聞いてきました。「急に熱が出たり、ケガをしたりで、医療費がかなりかかる。なんとか無料制度を拡充して」との要求を現れてきて本當にうれしく思います。都の所得制限をなくすこと、国の制度とさせることなど、引き続きがんばります。

二〇〇五年度予算要望書を区長に提出 区民生活を守る、 当たり前前の区政を 当たり前の区政を

九月十五日、党港区議団と党港地区委員会は、武井雅昭区長に対し、「二〇〇五年度当初予算に対する要望書」を提出しました。



「要望書」は、日頃区民から寄せられている要望や、団体との懇談会などでいただいた要望などから、緊急・重要なものを一七五項目にまとめたものです。

提出に当たり、風見団長から「政府やマスコミが景気回復を大宣伝しているが、区民生活と中小企業の実態は深刻のまま。区民生活を守る区政として要望内容を来年度予算に反映してほしい」と発言しました。区長

は、「区民にはがまんをしてもらってきた。区民福祉は積極的にとりくみ、サービスは素早く提供していく。補正予算にもその姿勢を示した」と答えました。各協議からは、当面する課題解決のための要望・提案の発言があり、区長と意見交換を行いました。

青山小学校で運動会

青山小学校に太陽光・風力発電装置を設置 ホタルの成育のための る過器の電力に利用

青山小学校に、太陽光・風力発電機が設置されました。環境教育の一環として、自然エネルギーから得る電力を、ホタルを育てるための池の浄化(る過器の稼働)に使用します。先日NHKテレビでも放映されました。同校では今年三月、校内に幅二メートルほどの人口池を造り、ホタルの幼虫約四百匹を放流しました。六月にはホタルの鑑賞会も行われ、風見区議も子供たちといっしょにホタルを観賞しました。

ホタルの成育に必要な力ワニナは、清流にしかすまないため、る過器で水を浄化してきましたが、今後は電力も自然エネルギーを使



なんでも相談会

毎月第3月曜日、午後6時30分より 青山福祉会館 2階講習室Aを予定
事前にご連絡いただくと幸いです。 連絡先...風見宅 3405-9294 控室 3578-2945

青山・西麻布地域にも コミュニティバスを

みなさんの運動で十月一日からコミュニティバス(愛称「ちいバス」)の運行がはじまりました。風見区議は、決算審議で青山や西麻布など交通不便地域にもコミュニティバスの運行を求めました。青山通りのバスがなくなつたことで、買い物、お風呂屋さん、福祉会館、支所などに行くのに大変



不便な思いをしていること。バスの運行は一台当たり年間四二〇万円あればできることを示し、青山・西麻布地域に一日も早くコミュニティバスの運行を求めました。担当課長は「青山地域から多くの陳情や請願をいただいており、区としては重く受け止めている」と言いながら、「コミュニティバス事業は緒についたばかりで、まずは運行実績、ノウハウ等を積み重ね、状況を慎重に検証した上で、「新路線については、将来的な検討課題とする」と先送りの姿勢に終始しました。

平和の灯が区立芝公園に設置

被爆六〇周年、平和都市宣言二〇周年の〇五年に

この思いを込めた平和の灯が、被爆六〇周年、港区平和都市宣言二〇周年になる二〇〇五年に区立芝公園内に設置されることになりました。



「広島・長崎の被爆の実態を風化させない、二度と悲惨な戦争を繰り返さない」という思いを込めた平和の灯が、被爆六〇周年、港区平和都市宣言二〇周年になる二〇〇五年に区立芝公園内に設置されることになりました。

化させない、二度と悲惨な戦争をくり返さないため、平和都市宣言をしている港区として平和事業の充実として、「平和の灯」の設置を機会あることに提案してきたもの実ったものです。

外苑西通りの墓地側歩道の拡幅を 来年度改良工事を予定

外苑西通りの墓地側歩道が狭く利用できないこと。墓地が広域避難場所、避難の際に支障をきたしかねないことなどから、歩道の拡幅を提案してきました。

風見区議の提案を受け、東京都に申し入れた結果、今年度測量調査、道路改良設計を行い、来年度、改良工事を行う予定であることが、明らかとなりました。

部課長を先頭に商店を訪問し、要望などを聞き、区への施策に活かせる

党区議団は、前々からすべての中小企業を訪問し、実態や要望をよく聞き、区の施策に反映するように要求してきました。今回の決算審議の中では、部課長を先頭に職員が、区民生活の支え手である商店を訪問し、実態、要望をしっかりとつかみ、施策に活かすよう提案しました。担当課長は、「調査については、部の中での工夫の余地はあるので、考えていきたい」と旨、答弁しました。

また、十月一日に売り出されたプレミアム商品券が発売と同時に完売するほど、区民に好評です。区商連がプレミアム商品券を安定的に発行できるよう支援を強化すること。商品券を利用できる商店が増えるよう、区も積極的な協力をするよう質問しました。区長は、「今後とも区商連に対し、支援を行うとともに、取扱店の拡大に協力していきたい」と答弁しました。

校庭・園庭の芝生化 の年次計画を

党区議団は、機会あるごとに校庭や園庭の芝生化を提案してきました。今区議会の代表質問でも、緑化対策の強化、園庭・校庭の芝生化について質問しました。

決算審議でも、学校環境、教育面だけでなく、近隣へのほり対策上も芝生化を急ぐ必要があること。区立公園や旧芝浜中学校での芝生による効果もはつきりしていることなどを示し、年次計画を立てるよう質問しました。



《区議団が決算委員会で 質問した主な項目》

トップクラスの財政を区民のために活用を 来年度の平和事業は区民とともに可搬ポンプ積載車を消防団の全分団に 防災無線の難聴対策を ヒートアイランドの具体的対策を 児童の通園通学の送迎も支援費制度の対象に 無料入浴券は郵送を 七〇歳以上の高齢者には「ちいバス」無料券を 障害者の福祉売店、喫茶のPRを 保育園の修繕要望を実施せよ シルバー人材センターの育成・支援を 保育園の民間委託はやめよ 福祉会館のカラオケ機器の交換を 福祉施策の充実を 階段昇降機設置への助成を 成人健診対象者全員に受診票の郵送を 成人健診に前立腺がん健診を 区立の小児科診療所を まち破壊の都市再生にストッブを 再開発への補助金支出をやめよ 公園・公衆トイレの清掃回数を増やせ 横断歩道の信号の時間延長を 就学援助の認定基準の引上げを リーディングガイドバイザリースタッフの日数増と充実を 三〇人学級の実現を 芝公園グラウンドを港区に 図書館の民間委託はやめよ 学校プールに温水シャワーを 国民健康保険の港区独自の減免制度を ホームヘルプサービスの三％軽減の継続を

新潟県中越地震の被災者へ救援募金を送りましょう。